



# CTMS システム プロセスの監視

---

Revised: April 30, 2007, OL-12586-01-J

## 目次

- [概要 \(P.6-1\)](#)
- [システム ステータスの監視 \(P.6-2\)](#)
- [CTMS システム プロセスの再起動 \(P.6-3\)](#)

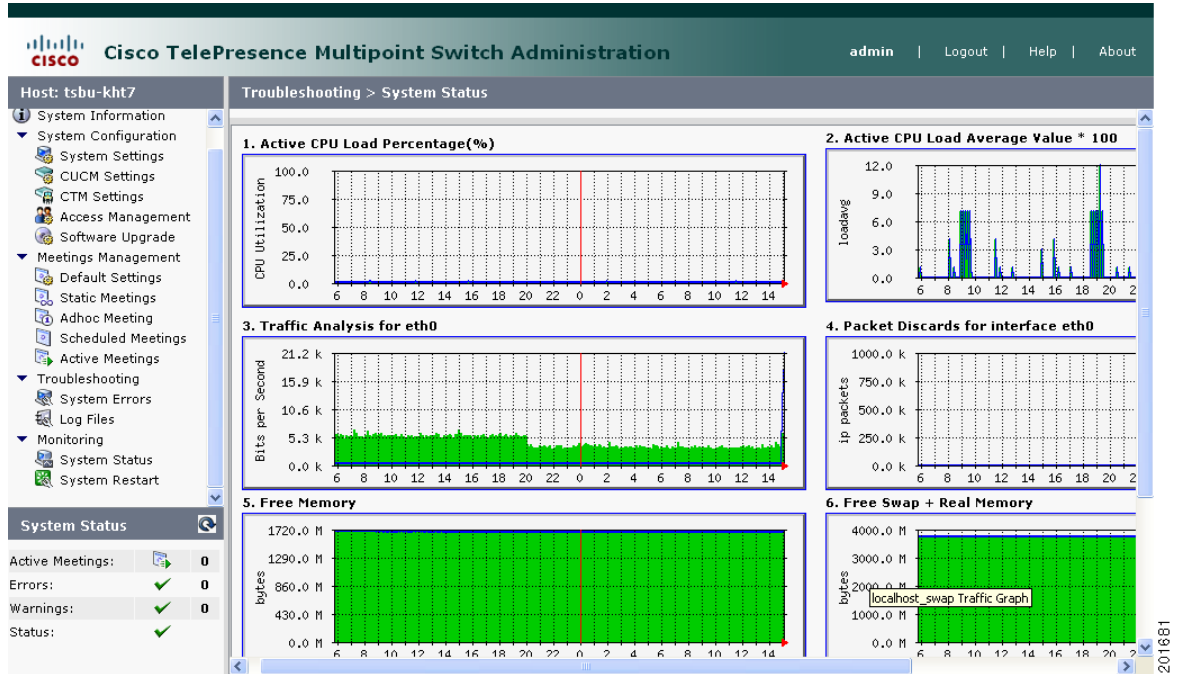
## 概要

Monitor フォルダには、CTMS システム全体の状態および個々のプロセスの実行状態を監視できるツールが含まれます。

## システム ステータスの監視

図 6-1 に、System Status 画面を示します。

図 6-1 System Status



CTMS システムのプロセスの状態を表示するには、次の手順を実行します。

**ステップ 1** ナビゲーション ペインの **Monitor** フォルダから **System Status** をクリックして **System Status** ウィンドウを開きます。

**ステップ 2** System Status に、次の CTMS システム プロセスのスナップショットが表示されます。

- Active CPU Load Percentage
- Active CPU Load Average Value
- Traffic Analysis for <インターフェイス名>
- Packet Discards for <インターフェイス名>
- Free Memory
- Free Swap + Real Memory
- Root Disk / Usage %
- Open TCP Connections

各スナップショットをクリックすると、日次、週次、月次、年次の平均値が表示されます。

## CTMS システム プロセスの再起動

CTMS システム プロセスの再起動は、空きメモリがゼロに近くなったときなど、会議に影響する重大なエラーから回復する場合にだけ実行してください。システム プロセスを再起動すると、すべてのアクティブな会議が終了します。

図 6-2 に、System Restart 画面を示します。

図 6-2 System Restart

The screenshot shows the Cisco TelePresence Multipoint Switch Administration interface. The main content area is titled 'Troubleshooting > System Restart'. It displays a table with the following data:

Process Name	Process Status
MediaProcessor	RUNNING
switching	RUNNING
confmgr	RUNNING
ccs	RUNNING

Below the table, there are navigation buttons: 'First', 'Previous', 'Next', 'Last', and a 'Restart' button. The 'Rows per page' is set to 10. On the left side, there is a 'System Status' section showing: Active Meetings: 0, Errors: 0, Warnings: 0, and Status: ✓.

すべての CTMS システム プロセスを再起動するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** ナビゲーション ペインの **Monitor** フォルダから **System Restart** をクリックして **System Restart** ウィンドウを開きます。

System Restart 画面には、アクティブなプロセスとそれらの現在のステータスをリストしたテーブルが表示されます。この画面は 10 秒ごとに更新されます。**Restart** ボタンをクリックしてすべての CTMS システム プロセスを再起動します。



警告

CTMS システム プロセスを再起動すると、アクティブな会議がすべて中断されます。このコマンドを使用する前にアクティブな会議がないことを確認してください。

